

どんぐり山行通信 赤久縄山

第75号

2012年10月20日(土)

晴れ

参加者 15名

あかぐなやま(1522m)



2年前に挑戦した山だが、その日は雪でバスがスリップし断念した因縁の山行である。女性9名、男性6名と相変わらずの女性優位である。登山口では皆がはぐれないように声を掛け合うことと注意される。標高差700mと結構手応えが有りそ



う。ひたすら杉が密集した暗い急斜面を登り高度を稼ぐ。1時間も登っただろうか、ようやく尾根筋に出ると左手に赤久縄山らしき山が、右手には御荷鉾連山が見え、頂上付近はそれとなく紅葉が。途中の鉄塔下では



両神山と二子山が見える。富士山も見えるところであったが見えないなあ。更に登ると林道が・・・、そうリンドウやトリカブトも花を咲かせている。3時間をかけてようやく山頂にたどり着く。予定通りだ。端正な円錐形をした御荷鉾山を眼下に見ながらの昼食。うまい。展望は半分だけだが、天気は最高。寝転びたい心境である。集合写真で女性群を撮り、



次の男性群を見て誰かが言った「寂しい」と「ん、何が?」。余裕を持って下りは始めるがこの下りが長い。ひたすら降りて。そろそろ膝が痛くなってくる頃に早滝分岐が。早滝は万馬3大瀑布の一つである。標高930mにあるため冬は氷瀑となり有名

である。落差40mとミニ華厳の滝かのよう。その上は紅葉がきれいだ。30分で登山口のバスまで皆迷子にならず無事にたどり着くことができた。感謝。誰にも会わなかったマイナーな山みたいだが、らんぼうおすすめの良い山であった。(牛島記)

